

小田急電鉄の取り組み紹介

世田谷代田駅～鎌倉通りの一部区間

店舗兼用住宅・商業施設「BONUS TRACK」

“新たなチャレンジや個人の商いを応援する長屋”

住居併設の飲食店や物販店をはじめとした新しい商店街。敷地内の広場では、マルシェなどのイベントも。個人の商いや若者のチャレンジがさらに盛り上がるような、“店主の顔”の見える場所を目指します。



保育園「世田谷代田 仁慈保育園」

“地域とつながる保育施設&コミュニティの場”

子ども一人ひとりの主体性を大切にする認可保育園。コミュニティスペース等を併設することで、地域と新しいつながりを生み出し、人と文化の出会いの保育園を目指します。



通路脇のオープンスペース

茶沢通りの「下北線路街 空き地」で好評の土管をこちらの広場にも設置しました。新たな緑の憩いの空間としてご利用ください。



京王電鉄の取り組み紹介(下北沢駅周辺)

高架下利用施設



賑わい創出に向けた取り組み

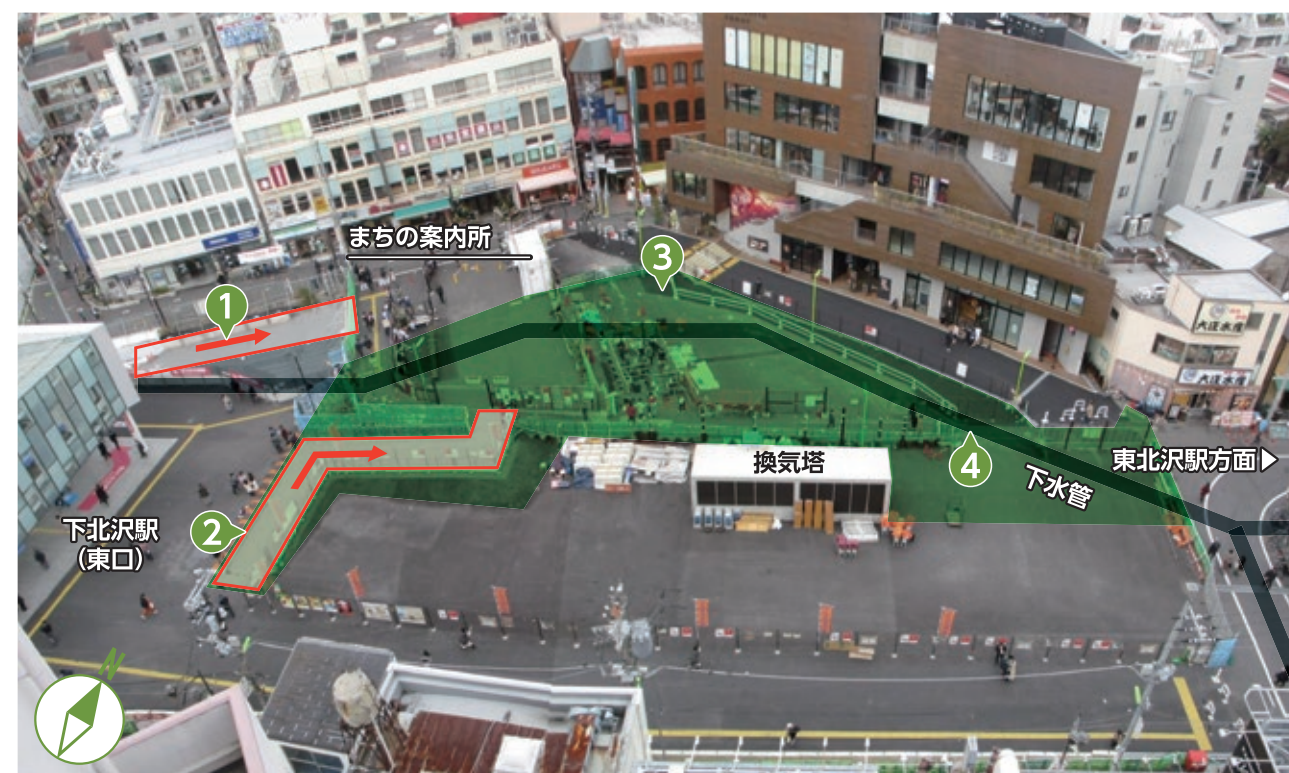


下北沢駅駅前広場の整備工事を予定しています

令和2年度については、仮設の階段とスロープを移設するなど、仮整備工事をを行い、その後、公共下水道工事をを行います。

工事の流れ

- 1 仮設の階段とスロープを新設
- 2 現在の階段とスロープを撤去
- 3 中央の地盤を掘削
- 4 下水管を敷設



問い合わせ先 〒155-8666 世田谷区北沢2-8-18 北沢タウンホール11階

【本通信及び北沢デザイン会議について】

北沢総合支所街づくり課
TEL 03-5478-8031 FAX 03-5478-8019

【小田急線上部利用施設等の整備について】

北沢総合支所拠点整備担当課
TEL 03-5478-8012 FAX 03-5478-8019

世田谷区のホームページでも小田急線上部利用の情報を公開しています。

世田谷区 小田急線上部利用の街づくり 検索

北沢デザイン通信 第6号

～思いつながら、人つながる、街つながる～

令和2年5月発行
世田谷区北沢総合支所街づくり課

小田急線上部利用施設に関する取り組み等についてご報告します。

世田谷区では、北沢デザイン通信を通じて、小田急線(代々木上原駅～梅ヶ丘駅間)沿線の街づくりの情報を幅広くお知らせしています。

本号では、小田急線上部利用施設や京王井の頭線高架下利用施設に関する取り組み等の情報についてご報告します。この情報は、3月14日に開催を予定していましたが第7回北沢デザイン会議(新型コロナウイルスの感染拡大防止のため延期)でお伝えする予定だった内容です。

小田急線上部利用施設の整備を進めています



世田谷代田駅～鎌倉通りの一部区間の整備が完了しました。

※写真中の番号は中面(P4～7)をご参照ください。

今年の春は、桜は見事に咲いたものの新一年生の歓声が聞こえる入学式も順延され、異例の新年度の始まりとなりました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、区民の皆様にも多大な協力をいただいておりますことに御礼申し上げます。

小田急線の地下化の後で、代々木上原駅～梅ヶ丘駅間の線路跡地(線路上部)の利用が進んでいます。3月14日に予定されていた「北沢デザイン会議」が開催出来ず、紙上報告の通信をお届けします。ご覧いただくと、長いこと工事中で全体像をつかみにくかった線路上部に、どのような施設が造られていくのかがお分かりになるかと思えます。今後、条件が好転すれば、直接の説明の場も設けていきます。

世田谷区長 保坂展人

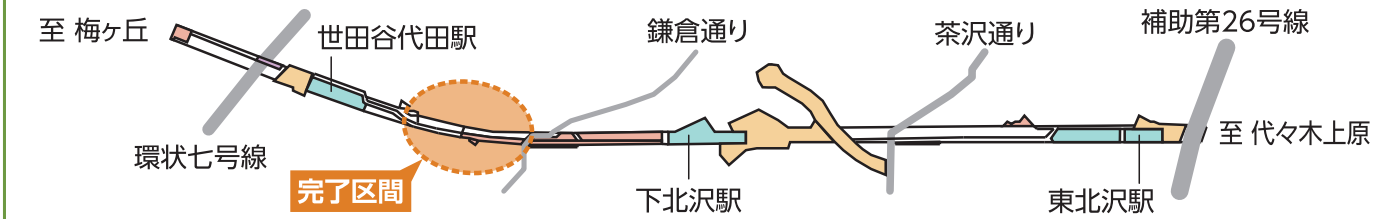


世田谷区の取り組み紹介

世田谷代田駅～鎌倉通りの一部区間

令和2年4月に世田谷代田駅～鎌倉通りの一部区間の整備が完了し、通路が開通するとともに、小田急電鉄による保育園と商業施設が開設されました。

この区間は、区がつくる通路と小田急電鉄がつくる建物が、一体的な空間となるように工夫しながら連携を図り整備を行いました。



居心地の良い通路づくりの工夫

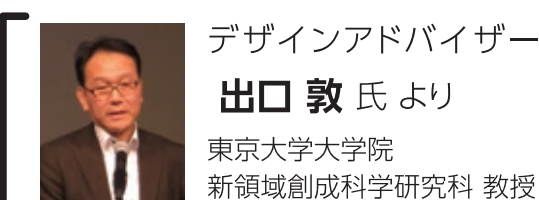
区の通路と小田急電鉄の敷地の舗装材を同一にすることで空間の一体感を高めました。通路の端部を曲線とすることで、直線的な雰囲気を柔らかく印象となるようにしました。



通路を一部広げベンチを置き、休憩できる空間をつくりました。また照明は、通路全体で統一したデザインとしあたたかみのある連続した空間を創出しています。部分的に植栽帯を広げ、高木を配置するなど、多様な植栽を心掛けました。

下北沢駅駅前広場から茶沢通りのアクセス道路整備

世田谷区は京王電鉄と協力して、京王井の頭線高架横に下北沢駅駅前広場と茶沢通りを結ぶアクセス道路を整備いたします。これにより歩行者の回遊性の向上とともに、駅前に緊急車両がアクセスしやすくなります。(令和3年度整備完了予定)



デザインアドバイザー
出口敦氏より
東京大学大学院
新領域創成科学研究科 教授

東北沢、下北沢、世田谷代田の3駅に連なる鉄道上部空間に、新しい通路が完成しつつあります。これまで「北沢デザインガイド」を作成し、施設整備の指針としてきました。今後は、歩行者が利用しやすい動線や休憩空間の工夫、横断歩道や自転車の通行などの安全に配慮した計画となるように、区と鉄道2社が連携を図り密にコミュニケーションを取りながらデザイン調整を進めていきたいです。

資料の見方

色分け (凡例参照)
 整備の主体に応じた色分けをしています。

- 世田谷区
- 小田急電鉄
- 京王電鉄

掲載情報 (令和2年5月時点)
 整備の進捗状況に応じた表現としています。

写真 → 整備完了

イメージパース → 計画中

文字情報 → 計画検討中

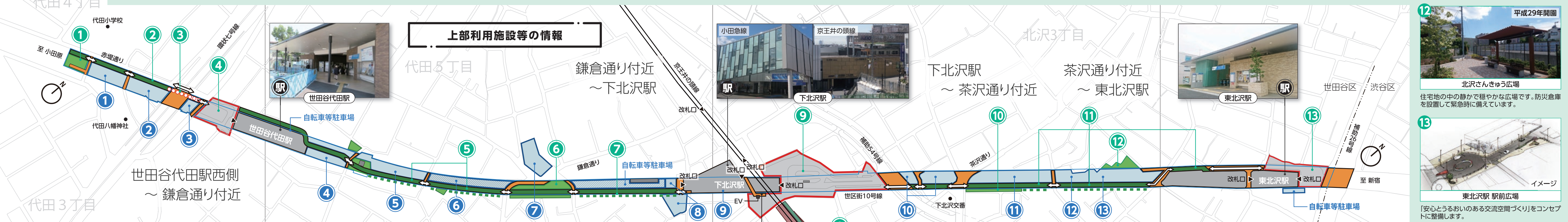
凡例

駅前広場	小田急電鉄 (施設利用地)
通路	京王電鉄 (施設利用地)
緑地・小広場	鉄道事業者施設(駅舎等)
立体緑地	交差道路
アクセス道路	
環七橋断橋	
交差道路等通行の安全性の確保	

※ 今後整備する施設は、変更になる可能性があります。

世田谷区

- 1** 代田富士356(みごろ)広場
平成28年開通
行き交う電車や富士山の眺めを楽しむことができる広場。防災倉庫を設置して緊急時に備えています。
- 2** 通路(環状七号線以西)
平成29年開通
代田富士見橋から代田富士356広場をつなぐみどりの豊かな通路です。
- 3** 代田富士見橋
平成27年開通
世田谷代田駅西側の環状七号線に掛かる橋。歩きながら富士山の眺めを楽しめる場所となっています。
- 4** 世田谷代田駅 駅前広場
イメージ
ダイラポッチの足跡と富士山の眺望を活かした個性ある駅前広場を整備します。
- 5** 通路(世田谷代田駅～下北沢駅間の一部)
令和2年開通
通路と建築敷地が一体的な空間に感じられるように仕上げを工夫しました。
- 6** 緑地小広場
- 7** 通路及び立体緑地
- 8** アクセス道路
- 9** 下北沢駅 駅前交通広場
イメージ
バスロータリー等日常の駅前広場、歩車道を一体活用した駅前広場
- 10** 自転車等駐輪場
平成30年開業
下北沢駅周辺の駐輪場不足を解消するため茶沢通り東側の通路下に98台の駐輪場を整備しました。
- 11** 通路(下北沢駅～東北沢駅間)
平成29年開通
下北沢駅と東北沢駅をつなぐ通路。全体のつながりを意識したみどりやベンチが整備されています。



上部利用施設等の情報

鎌倉通り付近～下北沢駅

下北沢駅～茶沢通り付近

茶沢通り付近～東北沢駅

至新宿

小田急電鉄

- 1** 賃貸住宅「リージア代田テラス」
平成28年開業
2階(約700㎡)
- 2** 複合施設「世田谷代田キャンパス」
平成31年開業
2階(約400㎡)
- 3** 店舗・事務所
令和2年開業
2階(約300㎡)
- 4** 温泉旅館
イメージ
2階(一部3階)(約2,000㎡)
- 5** 保育園「世田谷代田 仁慈保育園」
令和2年開通
2階(約1,400㎡)
- 6** 店舗兼用住宅・商業施設「BONUS TRACK」
令和2年開業
2階(約900㎡)
- 7** 学生寮
イメージ
5階(約2,500㎡)
- 8** 商業施設
イメージ
5階(約1,700㎡)

京王電鉄

- 1** 商業施設
イメージ
[A街区] 5階(約2,800㎡)
- 2** 自転車等駐輪場
平成31年開業
2階 370台
- 10** イベントスペース「下北線路街 空き地」
令和元年開業 ※令和2年度まで(予定)
1階(約400㎡)
- 11** 商業施設
イメージ
2階(約1,900㎡)
- 12** 商業施設
イメージ
1階(約400㎡)
- 13** 宿泊施設
イメージ
2階(約1,700㎡)